

リレートーク & ランチミーティング

復興フォーラムin大阪

とにかく東北に行こう！ ～みつけた、私の『たからもの』～

6月12日(月)

午前10時～12時15分

※ランチミーティングは12時20分～12時45分

大阪国際会議場

(グランキューブ大阪)

小会議室(12階)

ボランティア、インターン、企業からの出向等、様々な形で東北へ訪れた方々から、東北へ訪れたきっかけや、訪れてみて感じた東北の魅力、自分が感じたこと、得られたことなどを、平成29年度学生ボランティア促進キャンペーンテーマ「掘り起こそう、東北の『たからもの』」に沿って、事例発表形式でお伝えします。

ぜひこの機会に東北の魅力に触れてみてください！

コーディネーター

(一財)ダイバーシティ研究所
代表理事 田村 太郎 氏



10:05～10:25

ボランティア

『学生ボランティアを経験して分かる、「若い」力の重要性』
(一社)大学コンソーシアムひょうご神戸 山村 光貴 氏

10:25～10:45

インターン参加

『東北の今とギャップ～私たちは何をすべきなのか～』
(株)JTBコーポレートセールス 瀬戸 祐樹 氏

10:45～11:05

起業家、インターン実施

『生きがい、働きがいを通して、
「自分ゴト」があふれる地域に』
(一社)まるオフィス 理事 小林 峻 氏



11:05～11:25

ボランティア、起業家、インターン受入れ

『復興・創生～多様な個人・企業が関わる
オープンイノベーションの現場～』

(株)パソナ東北創生
代表取締役社長 戸塚 絵梨子 氏



11:25～11:45

企業から派遣、転職

『いくつちゃ 石巻』

(一社)石巻圏観光推進機構
業務執行理事 斉藤 雄一郎 氏



11:45～12:05

ボランティア、企業による支援

『今、とうほくのものづくりが面白い！！』
(株)フェリシモ 東北事務所
所長 児島 永作 氏



イベント終了後は、登壇者の方ともっと気軽に話ができるよう、グループに別れて、ランチミーティングを開催します。ご参加お待ちしております！

※どなたでもご参加いただけますが、昼食が必要な方はご自身でお持込みください。

お問い合わせ

復興庁ボランティア・公益的民間連携班

TEL: 03-6328-0274 FAX: 03-6328-0299 Email: i.volunteer@cas.go.jp

Profile



(一財)ダイバーシティ研究所 代表理事

田村 太郎 氏

兵庫県伊丹市生まれ。阪神大震災で外国人被災者支援や復興まちづくりに参画。H19に「ダイバーシティ研究所」を設立し、企業や自治体による取組を通じた人の多様性に配慮のある組織や地域づくりを進める。東日本大震災直後に内閣官房企画官に就任し、震災ボランティアを担当。現在も復興庁・復興推進参与として官民連携による復興支援に携わる。



(一社)大学コンソーシアムひょうご神戸学生交流委員会 山村 光貴 氏

H5生まれ。関西国際大学教育学部卒業。大学3年生の時に大学コンソーシアム主催のボランティアと出会う。3年生ではチーム内のリーダーとして、4年生は全体をまとめる学生リーダーとしてボランティア活動に参加。大学卒業後もOBスタッフとして後輩の活動に参加。



(株)JTBコーポレートセールス

瀬戸 祐樹 氏

H5生まれ。神奈川県出身。鎌倉高校卒業後、早稲田大学人間科学部入学。学生時代に復興庁インターンシップを経験し、宮城県石巻市に約3週間泊まり込みでインターンシップに参加。H29.4にJTBコーポレートセールス入社。



(一社)まるオフィス 理事

小林 峻 氏

S63東京都八王子市生まれ。多摩大学グローバルスタディーズ学部卒業。大学時代の4年間、NPO法人ETICにてインターン。H23.11、ETIC右腕派遣プログラムを通じて気仙沼に関わる。H25.1より、市内でのコミュニティカフェの立ち上げと現場責任を担う。H28から現職、実践型インターンシップ事業等を実施。H28、29と復興庁の復興・創生インターンに、地域コーディネート機関として参加。



(株)パソナ東北創生 代表取締役社長

戸塚 絵梨子 氏

S61生まれ東京都出身。早稲田大学教育学部卒業後、H21にパソナ入社。都内で人材派遣の営業活動を行いながら、友人や社内有志と共に東日本大震災のボランティア活動を行う。H24に休職し、釜石の「一般社団法人 三陸ひとつなぎ自然学校(さんつな)」を支援。H25に復職した後、H27.4にパソナグループ内でパソナ東北創生を起業し、現職。H28には、復興庁の復興・創生インターンに受入れ企業側で参加。H29には、復興・創生インターンに地域コーディネート機関として参加。



(一社)石巻圏観光推進機構 業務執行理事

斉藤 雄一郎 氏

東日本大震災発災直後、H23.5から大日本住友製薬(株)の震災復興支援室長に就任。被災地に薬剤師をはじめとする社員を派遣。H25.10、石巻市へ復興支援専門員として大日本住友製薬から出向。秘書広報課在籍時には石巻市内4カ所の情報交流館(石巻、雄勝、北上、牡鹿)の設立に尽力し、H28.6に観光課へ異動。以後、石巻圏DMO設立準備検討委員会、調整部会、事務局会議等の運営に主担当として携わり、法人設立に伴い、H29.3に大日本住友製薬(株)を早期退職し、現職へ。出身地は東京。



(株)フェリシモ 東北事務所 所長

児島 永作 氏

H11株式会社フェリシモに入社。生活雑貨の商品企画や調達システムの開発、ファッションのサプライチェーンマネジメントなどに取り組む。H23の震災発生後は個人ボランティアとして陸前高田や大槌町で活動しながら、フェリシモとして、「とうほく帖」というカタログを発刊しその商品企画や復興支援プロジェクトの運営を担う。H28より仙台にフェリシモ東北事務所を開設し新事業Startlineに取り組む。出身地は三重県伊賀市。

会場

大阪国際会議場(グランキューブ大阪) 小会議室(12階)

[大阪市北区中之島5丁目3-51]

- ・京阪電車中之島線「中之島(大阪国際会議場)駅」(2番出口)すぐ
- ・JR大阪環状線「福島駅」から徒歩約15分
- ・JR東西線「新福島駅」(3番出口)から徒歩約10分
- ・阪神本線「福島駅」(3番出口)から徒歩約10分
- ・大阪市営地下鉄「阿波座駅」(中央線1号出口・千日前線9号出口)から徒歩約15分

